

リストが愛したピアノ、ベヒシュタインで奏でる

近藤嘉宏 plays ショパン&リスト

# 別れの曲

シネマ&リサイタル



第1部

ショパンの愛と青春を描く、音楽映画の名作  
リストとの《英雄ポロネーズ》連弾シーンは必見!

映画「別れの曲」上映 (91分)

第2部

## 近藤嘉宏ピアノ・リサイタル

使用楽器 ベヒシュタイン D-282

《ショパン》

ワルツ 第3番「華麗なる円舞曲」/ノクターン 遺作

幻想即興曲/舟歌/バラード 第1番

《リスト》

悲しみのゴンドラ 第1稿/コンソレーション第3番

「ノルマ」の回想

2021

9/30(木) 浜離宮朝日ホール

(朝日新聞東京本社・新館2F)

開演13:00 全席指定 4,500円 ※未就学児の入場不可

《主催・お問合せ》楽画会(がくがかい) TEL.03-3498-2508 [www.gakugakai.com](http://www.gakugakai.com)



# 名作映画上映とピアノ・リサイタル、2部構成で贈るプレミアムな午後 ベヒシュタインで奏でるショパンとリストの名曲

## 第1部

### 映画『別れの曲』上映

エチュード第3番が「別れの曲」と呼ばれる由来となった、伝説の名画！

#### Story

ポーランド・ワルシャワ。デビューを果たしたばかりの若きショパンは、歌手を目指すコンスタンティアとの恋と、ロシア帝国の圧政にあえぐ自国ポーランドの独立運動に、胸を熱く昂ぶらせる青春の日々を送っていた。音楽教授エルスナーは愛弟子ショパンの才能を革命に散らせてはならないと考え、出国を渋るショパンを説得するため、コンスタンティアに力を貸してくれるように頼む。

パリへ出たショパンは、動乱に揺れる祖国への想いを自らの曲と演奏に託し、男装の人気女流作家ジョルジュ・サンドや、フランツ・リストとの出会いを通じて、パリ社交界の寵児となってゆく。一方、コンスタンティアは再会を信じてパリに向かうのだが…。

1934年に制作されたこの映画は、翌年の昭和10年(1935)に日本でも公開され大ヒットとなりました。※同年『キネマ旬報』ベストテン8位。

ショパンの名曲がふんだんに使われ、特に『エチュード第3番長調』はメインのテーマ曲として使用されて涙を誘い、映画と共に人々の心に残ることとなりました。以来日本ではこの曲が『別れの曲』と広く一般に呼ばれるようになったと言われています。

#### Staff & Cast

監督：ゲツァ・フォン・ボルヴァーリ  
脚本：エルンスト・マリシュカ  
撮影：ヴェルナー・ブランデス  
音楽監督：アロイス・メリヒャー



フレデリック・ショパン：ヴォルフガング・リーベンアイナー  
コンスタンティア：ハンナ・ヴァーグ  
ジョルジュ・サンド：シビル・シュミッツ  
フランツ・リスト：ハンス・シュレンク  
エルスナー教授：リヒャルト・ロマノスキー  
カルクプレナー：グスタフ・ヴァルダウ  
プレイエル：パウル・ヘンケルス ほか



#### ♪劇中で使われるショパンの作品♪

- エチュード「別れの曲」Op.10-3
- エチュード「革命」Op.10-12
- エチュード「木枯らし」Op.25-11
- ワルツ No.1「華麗なる大円舞曲」Op.18
- ワルツ No.3「華麗なる円舞曲」Op.34-2
- ワルツ No.5「大円舞曲」Op.42
- ワルツ No.6「小犬のワルツ」Op.64-1
- ワルツ No.7 Op.64-2
- ワルツ No.9「別れのワルツ」Op.69-1
- ワルツ No.13 Op.70-3
- ワルツ No.14 (遺作)
- マズルカ No.5 Op.7-1
- マズルカ No.24 Op.33-3
- ポロネーズ No.6「英雄」Op.53

1934年/ドイツ映画/ドイツ語/91分/モノクロ/モノラル/スタンダードサイズ/配給:T&K テレフィルム

## 第2部

### 近藤嘉宏ピアノ・リサイタル

#### 《ショパン》

- ワルツ第3番 イ短調 Op.34-2「華麗なる円舞曲」
- ノクターン 嬰ハ短調 遺作
- 幻想即興曲 Op.66
- 舟歌 嬰ハ長調 Op.60
- バラード 第1番 ト短調 Op.23

#### 《リスト》

- 悲しみのゴンドラ 第1稿 S.200
- コンソレーション第3番 変ニ長調 S.172-3
- 「ノルマ」の回想 S.394

※演奏順不同 ※曲目は変更になる場合がございます

#### 近藤 嘉宏 Yoshihiro Kondo Profile

川崎市生まれ。桐朋学園大学を首席卒業。1987年日本音楽コンクール第2位。大学卒業後ミュンヘン国立音楽大学マスターコースにおいて名匠ゲルハルト・オピッツのもとで研鑽を積み、92年ミュンヘン響との共演でデビュー。国内では95年に正式にデビューし、翌96年にはCDデビューを果たして一躍注目を浴びる存在となる。以来、日本を代表するピアニストとして第一線で活躍。これまでDenon, Philips, Deccaをはじめとする数多くのレーベルから30タイトル以上のCD及びDVDを国内外でリリースしている。

1998～2008年にかけてフェスティバルホール(大阪)で行った合計20回に及ぶリサイタル・シリーズや、1999年にショパン没後150年を記念して全国各地で行った大規模なツアーは絶賛を博し、驚異的な動員数を記録。2001年ジョン・ミョンフンの主宰する「セブン・スターズ・ガラ・コンサート」に出演。海外においても充実した演奏活動を展開し、2004年にカーネギーホール、2006年にはウィーン・ムジークフェラインでリサイタルと、海外の主要ホールでも相次いでデビュー。2016年、ムジークフェライン大ホールにベートーヴェンのピアノ協奏曲「皇帝」でデビュー。国際的にも高い評価と支持を得ている。

2017年より、それまで不可能と言われていた松竹映画「砂の器」シネマコンサートの上演においてピアノ協奏曲「宿命」を含むピアノ・ソロを演奏し大成功を収め、以後再演を重ねている。これまでに数多くの国内外のオーケストラに客演し、ネーメ・ヤルヴィ、トーマス・ザンデルリンク、クリスティアン・マンダール、外山雄三、広上淳一など多くのマエストロと共演を重ね、その音楽性に厚い信頼が寄せられている。

近藤嘉宏フェイスブック <https://www.facebook.com/yoshihirocondopianist/>

#### 使用楽器 ベヒシュタイン D-282



三大ピアノメーカーの一つで、「ピアノのストラディバリウス」と呼ばれるベヒシュタインは、リスト、ブラームス、ドビュッシー、ラヴェル、ラフマニノフ、バルトーク、ブゾーニといった偉大な音楽家に愛され、著名な演奏家たちを魅了し続ける。

「ベヒシュタインはいつでも最高の楽器だった」 フランツ・リスト  
「ピアノ音楽はベヒシュタインのためだけに書かれるべきだ」  
クロード・ドビュッシー

## 「別れの曲」シネマ&リサイタル 近藤嘉宏 plays ショパン&リスト

2021年 9月30日(木) 開演 13:00 ※開場は開演の30分前

### 浜離宮朝日ホール 音楽ホール

全席指定 4,500円(税込) ※未就学児の入場不可

チケットのお求めは 5/25より発売開始

●お電話で…楽画会チケットデスク ☎ 0120-954-618 (平日9:30~17:30)  
(がくがかい) ※携帯電話からは 03-3498-2508

●WEB(スマートフォン/PC/タブレット)… [www.gakugakai.com](http://www.gakugakai.com)  
※WEB申込の場合、席位置の詳細指定は出来ません。

●ローソンチケット…Lコード:32993 ●チケットぴあ…Pコード:197-053

●e+イプラス…<https://eplus.jp>

※チケットご購入後のキャンセルはできません。※公演中止、及び延期の場合を除き、チケットの払戻は致しません。  
※本公演は会場の新型コロナウイルス感染症予防対策に沿って、開催時の状況に即した対策を講じて実施いたします。  
ご来場の際はご理解とご協力をお願いいたします。※予防対策の詳細は楽画会HP [www.gakugakai.com](http://www.gakugakai.com)をご覧ください。

#### アクセス

### 浜離宮朝日ホール

(朝日新聞東京本社・新館2F)

- 大江戸線「築地市場駅」A2出口すぐ
- 日比谷線「築地駅」1、2番出口 徒歩約8分
- 日比谷線/浅草線「東銀座駅」6番出口 徒歩約10分
- ゆりかもめ「汐留駅」徒歩約15分
- JR/銀座線/浅草線「新橋駅」徒歩約20分

《住所》東京都中央区築地 5-3-2

※専用駐車場はございません

